

事務事業名	社会援護推進事業(戦没者等)		会計	一般会計	実施区分	継続			
			事業種別	経常	開始	終了			
H29作成課等名	福祉課	H29係等名	地域福祉係	H28担当課等名 福祉課					
基本計画上の位置づけ	政策	3	健やかに安心して暮らせるまちづくり						
	施策	36	生活困難者の自立及び支援						
目的	対象(誰・何を)	戦没者の遺族、戦傷病者等の妻、戦没者等の妻 補助金支出先:飯田市遺族会			指標名及び単位		28年度数値		
	意図(どういう状態にするか)	戦没者等の遺族の援護			戦没者等の遺族特別弔慰金、戦傷病者等の妻給付金、戦没者等の妻給付金申請者(人)		964		
	向上させたい上位施策の成果指標	生活相談者数/人口(外国人を含む)(%)							
目標	種別	指標名及び単位			27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度実績	備考(指標変更など)
	成果指標	戦没者等の遺族、戦傷病者等の妻、戦没者等の妻、戦没者父母への給付金等国債交付件数/給付金申請受付数(%)			60	15.8	100	64.6	
	定性目標								
事業概要	飯田市遺族会へ補助金の支出及び戦没者等遺族特別弔慰金・給付金請求受付並びに国債交付を行う。 平成27年は戦後70年の節目にあたり、第十回戦没者等の遺族に対する特別弔慰金の請求事務の開始及び飯田市戦没者等追悼式の開催を実施した。								
28年度事業内容	事業内容				名称		活動指標		
	1 飯田市遺族会へ補助金の支出(地区別慰霊祭・総会・遺族同士の交流連携) 2 戦没者等の妻に対する特別給付金請求受付(H25.6.12~H28.6.12, H25.10.1~H28.9.30)及び国債券交付 3 第十回戦没者等の遺族に対する特別給付金請求受付及び国債券交付				1 補助金額 2 国債交付件数 3 国債交付件数		1 80,000円 2 14件 3 426件		
事業コスト		27年度決算額	28年度予算額	28年度決算額	29年度繰越額	特定財源内訳、補足			
事業費計(千円)①		1,086	80	80	0				
国庫支出金									
県支出金									
起債									
その他									
一般財源		1,086	80	80					
人件費計(千円)②		1,788	0	0	0				
正規職員所要時間		500							
臨時職員所要時間									
総事業費①+②		2,874	80	80	0				
事業内容・目標達成状況の振り返り		5年に一度の戦没者等追悼式が滞りなく実施できた。 特別弔慰金・給付金の申請に対し、漏れや遅滞なく給付事務を行った。 申請書類の審査や国債券の裁定については、県が担当している。							
改革改善の考え方	①問題点	遺族の高齢化により各種弔慰金・給付金の請求及び交付並びに交付後の手続きへの負担軽減が必要。 飯田市遺族会との連携の仕方。							
	②改革提案	各手続において発行する文書の記載内容の見直し。 飯田市戦没者等追悼式及び遺族会運営並びに補助金額等について飯田市遺族会と相談を行う。							